

宇和島クラブ通信

第二号
平成二〇年 六月
宇和島市役所総務課

まちのわだい

早春の風物詩 しらうお&産業まつり

今年最初の大会イベント津島しらうお&産業まつりが岩松川おまつり河原で開催され、会場は約一万八千人もの来場者で賑わいました。

このイベントは、地元生産者と消費者が、郷土料理や特産品を展示即売して相互交流を図り、地場産業への理解と親しみを深めてもらおうと、しらうお(シロウオ)の遡上に合わせ実施しています。



名物「しらうおのおどり食い」には販売前から長い行列ができるなど山・里・川・海の特産品が勢ぞろい。来場者は思い思いの特産品を買い求め、地元の味を満喫しました。

一月二八日



白さぎまんじゅうの大会では、田中松良さん・ひな子さん(本丸島)が男性・女性部門でそれぞれ優勝して夫婦で賞品を獲得。しらうお漁体験や郷土料理教室などもあり、多彩なアトラクションがさらに会場を盛り上げました。



一〇一四人が 大人の仲間入り

一月二日

南予文化会館で開かれた宇和島市成人式に新成人八二八人が出席して、大人としての自覚と決意を新たにしました。色とりどりの着物を着飾った新成人が、会場をいっぱい埋めつくしました。



新成人のみなさん

どぶろく祭り こりゃ！なっそ

十二月九日

津島町岩松地区で構造改革特区の認定を受けて始まった、どぶろく「なっそ」の販売を記念して、元西村酒造酒蔵周辺で、「どぶろく祭り こりゃなっそ」が開催され、県内各地から訪れた人々で大いににぎわいました。今回醸造された瓶詰め四八〇本は、販売開始からわずか四〇分で完売する売れ行き。このほかに

なっその試飲や、なっそを使ったまんじゅうや寒天の販売、地元特産品の販売などさまざまなイベントが行われた。



「なっそ」の試飲中

「ふる里」 だんだん祭り

四月十三日

昨年、国の重要文化的景観に指定された遊子水荷浦段畑そばの特設会場で、ふる里だんだん祭りが開催されました。七回目になる今回は、前回は上回る約三五〇〇人の来場者でにぎわいました。



北京オリンピックで 金メダル獲得へ

勝者の思考法

三月二三日

三月に開催されたレスリングのアジア選手権男子グレコローマンスタイル八四キロ級で優勝し、北京オリンピックへの出場が決まった松本慎吾選手(津島町出身)が、アテネに続いての代表決定の報告に市役所を訪問されました。市長との懇談後、松本慎吾選手にお話を伺いました。



Q オリンピック出場が決まってきた調子は？
A アジア選手権が三月二二日だったので、今は一息ついていてるところです。六日からすぐ合宿が始まるので、そこからオリンピックに向けた体づくりをしています。
Q 宇和島の滞在は？
A 明日すぐに帰ります。今日は実家に帰って休日を取ります。
Q 日本では練習相手がいないほどと聞きました。強敵はヨーロッパ勢？
A そうですね。あと、僕の階級は前回アジアチャンピオンになったロシ

アの選手が一番の強敵になると思います。
Q オリンピックに向けての課題はありますか？
A デイフェンス面が少しまだ弱い部分であるので、オリンピックまでにしっかりと修正していきたいと思っています。
Q 今回が最後の大会だと言っていましたか？
A 年齢的(現在三〇歳)にも次の北京が最後だと思っっているので、レスリングをやってきた十二年間の集大成の大会だと思っています。
Q オリンピックへの意気込みを
A 出場する選手は皆、実力は横一線だと思うので、金メダルを取るという気持ちでどれだけ持つて一試合一試合臨んでいくかでメダルの色が変わってくると思います。その気持ちは誰にも負けません。
Q 最後に宇和島の皆さんにひとこと
A 北京オリンピックでは、自分の目標である金メダル獲得に向けて精一杯頑張りたいと思いますので、応援よろしくお願ひします。
全日本選手権では九連覇するなど、日本に敵なしの松本選手。北京オリンピックでの活躍を期待しています。



岩松公民館で、八幡浜市出身のスポートジャーナリスト 二宮清純さんを迎え、「勝者の思考法」南予の活性化を目指して」と題しての講演会が開かれました。
この講演会は、近年の厳しい農業環境の中、違った視点から農業を見つめ直すきっかけを作ろうと、津島町認定農業者等連絡協議会が開催。約二〇〇人の参加者は、二宮さんの幅広い取材活動の経験を交えながらの地域や農業の活性化についての講演に、真剣に耳を傾けていました。

お知らせ
吉田ふれあい国安の郷に、四月下旬にお食事処がオープンしました。お立ち寄りの際は、江戸時代末期の豪商の雰囲気と共に、懐かしい郷土料理などを、お楽しみください。(昼食は要予約)
電話 五二 四八八四

イベント情報

六月一日
薬師谷溪谷

そうめん流し

七月五日
吉田町夏祭り

県内最初の夏祭り踊り・走りこみ・お札争奪戦などが繰り広げられ、フイナレに花火が打ち上げられます。

七月二二-二四日
うわじま牛鬼まつり

ガイヤカーニバル・宇和島おどり・牛鬼パレード・走り込み・花火大会が行われます。
裏面に特集記事

七月二四日・八月十四日
定期闘牛大会

一トンにもおよぶ巨牛同士の激突による攻防戦です。大人・高校生三千円(前売り券二五〇〇円)中学生以下は無料

八月十三日
三間町納涼大会

三間町音頭の総踊りと、色とりどりの花火が打ち上げられます。

八月十七日
つしま夏祭り

舞踊大行進などが繰り広げられ、フイナレには花火が打ち上げられます。

暑い夏がやってくる
うわじま牛鬼まつり

& 和霊大祭

うわじま牛鬼まつりは、今年で四二回を向かえる四国の三大夏祭りのひとつです。

まつりの起りは、昭和二五年の「宇和島商工祭り」が前身です。商工会議所と商店街連盟の共催により、和霊神社の春季大祭に期日を合わせ実施してまいりました。

その後、日程を秋の体育の日に変更し、昭和四〇年、「第一回宇和島まつり」が企画されましたが、体育行事や農繁期と重なり、入込客が少なく翌年は研究期間として中止されました。

第二回（昭和四二年）のまつりから、現在の七月二三日、二四日の和霊神社夏季大祭に合わせ、走り込み、水上ショーなど趣向を変えながら特色ある祭りになっていきました。

平成元年に、七月二二日に前夜祭としてガイヤカーニバルが発表され、平成八年に現在の「うわじま牛鬼まつり」に名称変更されました。現在も様々なイベントが企画・実施され、大いに賑わい夏にふさわしい熱気のあるお祭りとなっております。この夏宇和島にお越しの際は、ぜひうわじま牛鬼まつり&和霊大祭と一緒に盛り上げましょう。



イベント予定

七月二三日
ガイヤカーニバル

宇崎竜童氏作詞作曲の「ガイヤオンザロード」に振付師土居甫が踊りを考案しました。平成元年に完成以来、年々賑わいを増し、今年で二〇回目を迎えます。ガイヤの音楽に合わせて商店街アーケード内（約五〇〇m）を踊ります。

当日午後から子供の部と大人の部の二部構成で開催されます。



子ども達も元気いっぱい



大盛り上がりのガイヤカーニバル

七月二三日 音楽隊パレード

午前中、プラスバンド・トランペット鼓隊、音楽隊のみなさんにより音楽パレードが行われます。

子ども牛鬼

愛らしい子ども牛鬼が商店街アーケード内を練り歩きます。



愛らしい子ども牛鬼

宇和島おどり

明るく軽快な宇和島おどりに合わせて踊る、うわじま牛鬼まつりの踊り。（下に歌詞を掲載）
子供の部と一般の部に分かれて商店街アーケード内を踊ります。

この日のフィナーレには、海上から花火が打ち上げられます。



しとやかな宇和島おどり

宇和島おんど

作詩 森あやめ
補作 石本美由起
作・編曲 和田香苗
歌 加賀城みゆき
一文字辰也

一、空に浮かんだ鶴島城をぐるり囲んだ町模様
伊予の宇和島十萬石の
意気が波うつ海のいろ
いっぺんキサイヤ
オイデナセ ソレ

二、宇和島よいとこ
（はやしことば以下略）
客で賑わう商店街は
いつも繁昌の晴れ姿
天紋園なら菖蒲や藤の
花に隠れた恋もある

三、お国自慢は和霊のまつり
街が湧きたつ牛相撲
大漁祈願の景気をつけて
港うずめる帆船

四、太鼓ばやしは八鹿踊り
旅のお客もひと目惚れ
買うて可愛いや牛鬼張り子
首を振り振りうかれたす

五、磯の釣り場じゃ
イシ鯛カレイ
恋は情の糸でつる
みかん年頃頬べにつけて
秋にや東京へ嫁にゆく

六、丸く輪になる
「宇和島おんど」
唄も踊りも四国一
豊後水道響いて越えて
唄は九州の風となる

七月二四 定期闘牛大会

丸山公園市営闘牛場にて、定期闘牛大会が行われます。（有料）

親牛鬼パレード

午後から、祭りの花形迫力満点の親牛鬼が、商店街アーケードから須賀川にかけて練り歩きます。牛鬼同士の鉢合わせは大変迫力があります。



迫力満点の牛鬼

走り込み

夕方から、祭りのハイライト山車・たいまつ隊が、商店街アーケードから須賀川にかけて練り歩きます。

須賀川へ走り込み、竹のつぺんにある御幣を取ると、花火が打ち上げられ、三日間の祭りを締めくくります。



御幣へ一直線

「契島伝説」 連載開始

【予告編】

老人は二月の満月の日に契島に立ち続ける。
唯一、愛した真亜珠との約束だから……。

生きる世界が違っても、惹かれて止まない恋があります。

命を懸けても守りたい想いがあります。

たとえ二度とこの胸に抱きしめることが出来なくても、果たさねばならない約束があります。

そのむかし、若者と人が始まります。
魚が永遠の愛を約束した島……

……契島伝説……非訪れてみてください。

契島……蔦淵の先に浮かぶ約六四㎡の無人島 蔦淵から眺める夕日は絶景です。

【アクセス】
寄松交差点（宇和島バイパス宇和島南出口左折）から三浦方面へ蔦淵へ車で約四〇分。



右端に見える島が契島。中央の小島は猿島

編集後記

うっとおしい梅雨の時期になってまいりました。宇和島クラブも発足から1年を経過し、全国の宇和島を応援していただける方々にご入会いただき、またたくさんの励ましのお手紙や情報などをいただきました。厚くお礼申し上げます。

梅雨明けと同じころには、夏祭りシーズンとなります。私たち市役所職員も毎年宇和島での各祭りに参加しています。他のチームに負けないうわがんばっていきと共に、盛大な祭りになるよう協力し、全国にアピールできればと思います。ぜひ宇和島にお越しいただき、熱い祭りをご覧ください。

これからますます暑くなってまいりますが、お体にはお気をつけてお過ごしください。

掲載のイベント（予定）は、うわじま牛鬼まつりの一部です。この他にも様々なイベントが行われます。